

2022/06/13（月） 飯縄山～メノウ山（西口コース）

メンバー：L 辻、非会員 2 名

長野県冬の里山人気 NO.2 の飯縄山。冬しか登ったことが無い。先週、飯縄山に登った M さんから「お花が沢山咲いていた」との情報を得て急遽飯縄山に決定。

戸隠神社中社の先、西登山道入口の駐車場に車無く路駐 1 台のみ。平日だから？  
鮮やかな新緑、澄みきった空気、この瞬間がいいな！といつも思う。お花を期待しながら登るが登山道にあまりお花無し。萱ノ宮辺りまではマイズルソウとスミレくらい？春ゼミの鳴き声が響き渡る中、ときどきウグイスの鳴き声が共演する。高度が上がるに連れ赤ヤシオツツジがあちらこちらに現れた。ズミ、サラサドウダン、オオカメノキ、ツマトリソウ、ユキザサ、ニシキゴロモ、キンランソウ、イワカガミ、マイズルソウ、アカモノ、レンゲツツジ、スミレの白&紫・・・ets  
お花一杯で写真撮るのが忙しい。あわてていてボケてる！

登山開始時に回復基調だった天気が山頂に近づくとつれがガスが湧いてきてホワイトアウト状態。途中まで見えていた山並みや善光寺平も見えなくなってしまった。急登を切り切り、南峰、山頂へとたどり着くと 7～8 人の先客あり。平日なのにさすが人気の里山だ。展望今一。

がっかりしながら大休憩。お腹も満たされ、いざメノウ山へと腰を上げた途端、「あ！富士山が見える」善光寺平、後立山連峰、戸隠連峰、高妻山、振り返れば焼山、火打山、展望が一気に開けた。良かった！！南峰コースから続々と人が上がってきた。平日だよ！！

気分よくメノウ山へ向かう。一気に急降下、急斜面を一山すっきり下り、登り返しが始まるとアカヤシオ一色だった植生がレンゲツツジの鮮やかなオレンジ色の群生に移行し山を彩っている。青空に白く映えた焼山、火打山を見ながらの歩き易い尾根歩き。最後の急登を切り切ればメノウ山山頂だ。山頂のすぐ横に戸隠スキー場の山頂リフトがあり、はるか昔家族でスキーに来た思い出がよみがえってきた。

急な岩場を下りた後、スキー場のゲレンデを下りることに。戸隠連峰、高妻山を見ながらハイキング気分で見ているとあちらこちらにマイズルソウの大群生。白いかわいい花が所狭しと咲き誇っている。こんな見事な大群生を見たのは初めてだ。そのうちポツポツとわらびが目につくようになり畑のようにわらびだらけになった。はじめは無視していた自分達だが、思わず山菜取りの目になってしまい、気が付いたときは 3 人とも持ちきれないほどになっていて「キリがないね」。

ゲレンデを下りきって怪無山方面へ向かう。この先の分岐で迷ったという M さんのアドバイスのお陰で迷うことなく無事登山口に到着することができた。

沢山の花、360 度の展望、歩きやすい気温、収穫のわらび、何とも楽しい山行となった。感謝！！

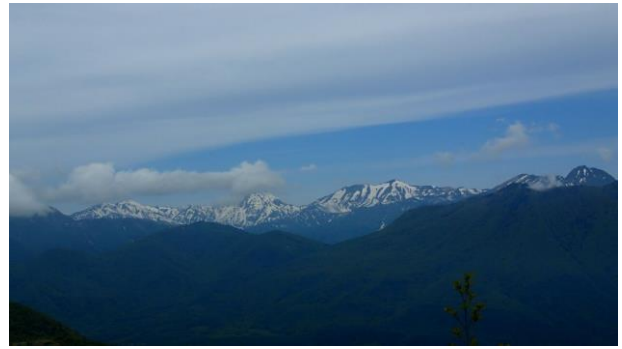
【コースタイム】 曇り時々晴れ

8:00 西登山道入口～8:50 萱ノ宮～10:35 西登山道分岐～11:00 南峰(飯縄神社)～

11:10 飯縄山 大休憩 出発 11:40～12:45 メノウ山～(ワラビ採り)～13:45 怪無山分岐～

14:25 西登山道入口

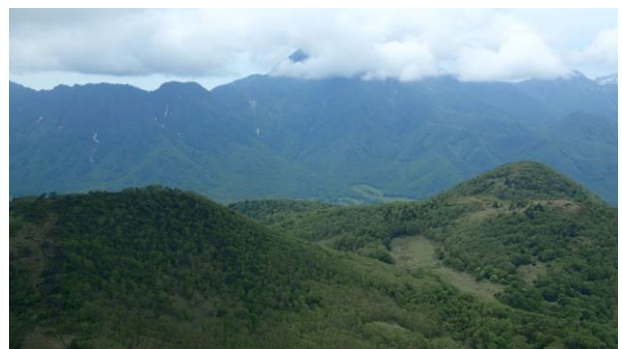
焼山と火打山



飯縄山南峰



メノウ山と霊仙寺山



飯縄山と南峰



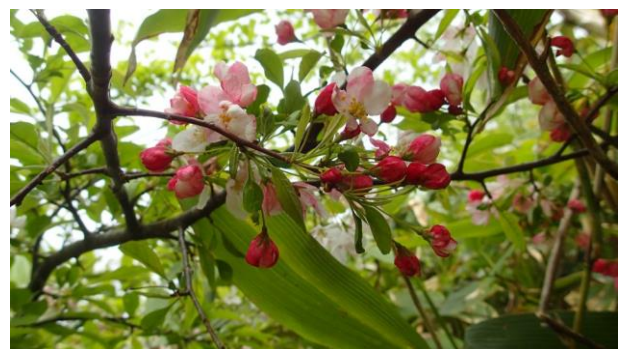
ゲレンデから見る戸隠連峰と高妻山



ズミ



ズミ



キンランソウ



ニシキゴロモ



アカヤシオ



ショウジョバカマ



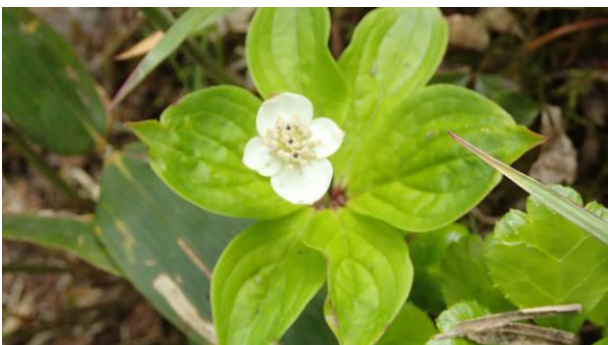
セリバオーレン



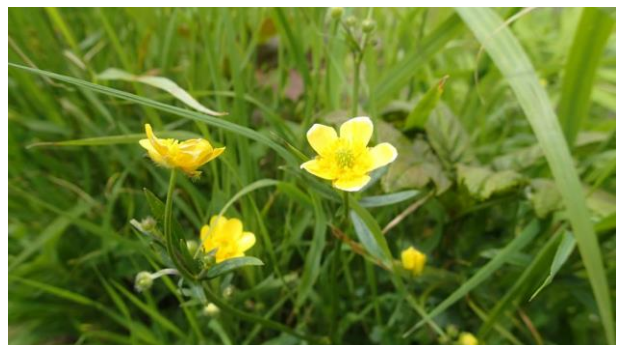
シロスミレ



ゴゼンタチバナ



ウマノアシガタ



イワカガミ薔



イワカガミ



ヤグルマソウ



オオカメノキ(ムシカリ)



サラサドウダン



ユキザサ



ツマトリソウ



アカモノ



ズミ?



レンゲツツジ



マイズルソウの大群生



マイズルソウ



スダヤクシュ



ノハラカラシ

